

アフラシア多文化社会研究センター

2018年度 研究セミナー

現場から見たフィリピン人 介護士の養成と就労の課題

—外国人労働者受け入れ増加の時代を迎えて—

You,
Unlimited



日時：2019年2月15日(金) 13:30～17:00

場所：龍谷大学深草キャンパス 和顔館4階 会議室1

報告者：

田中優子（外国人材育成コンサルタント）
ヘンリー・バラメータ, Jr. ((株)スーパー・コート)
カトリーナ・ナボーロ（京都大学）
久保田敬子（元 中部大学看護実習センター長）
鈴木有理佳（ジェットロアジア経済研究所）
& マリアレイナルース・カルロス（龍谷大学）

使用言語：日本語、英語

お問い合わせ

龍谷大学アフラシア多文化社会研究センター
（担当：人間・科学・宗教総合研究センター）
HP：<https://afrasia.ryukoku.ac.jp/>
E-mail：afrasian@ad.ryukoku.ac.jp
TEL:075-645-2154

龍谷大学アフラシア多文化社会研究センター
2018年度 研究セミナー

現場から見たフィリピン人介護士の養成と就労の課題 —外国人労働者受け入れ増加の時代を迎えて—

日時:2019年2月15日(金)13:30~17:00

場所:龍谷大学 深草キャンパス 和顔館4階 会議室1

報告者:

田中優子 氏 (外国人人材育成コンサルタント)

ヘンリー・パラメータ, Jr. 氏 ((株)スーパー・コート グローバル人材開発室 室長)

カトリーナ・ナボーロ 氏 (京都大学 アジア・アフリカ地域研究研究科 博士後期課程)

久保田敬子 氏 (中部大学 看護実習センター 元センター長)

鈴木有理佳 氏 (ジェットロアジア経済研究所 主任研究員)

& マリアレイナルース・カルロス 氏 (龍谷大学 国際学部 教授)

入国管理法などの改正により、外国人介護士受け入れの形態が多様となり、在日フィリピン人、経済連携協定による介護福祉士(候補者)、介護留学生に加え介護技能実習生の来日も可能となった。確かに日本のステークホルダーにとっては外国人介護士の活用による労働不足の緩和に強い期待を寄せることができるが、また同時に、不安も増している。今回の研究セミナーでは、今までの現場の取り組みに着目し、その成果と課題を報告してもらい、外国人介護士、とりわけフィリピン人のより円滑な受け入れと定着のため何が必要なのかを一緒に考えたい。

主催:龍谷大学アフラシア多文化社会研究センター

共催:龍谷大学国際社会文化研究所